



持続可能な社会形成への貢献と地域産業の六次化

～植物－動物－微生物間の関係性を明らかにし、関係性にかかわる天然物素材を六次化産業に仕上げる～

研究シーズ概要

生態系の中で、まだ明らかとなっていない分野に焦点を当て、持続可能な社会づくりに転用可能なテーマにすべく研究に取り組んでいます。研究の目標は、植物－動物－微生物間の利他的とも功利的ともとれる関係性を明らかにし、その関係性にかかわる天然物素材を六次化産業にまで仕上げることです。

地球温暖化に対応した農作物や菌類の育種法の検討のほかに、食糧問題を脅かす害獣/害虫の忌避物質の探索と駆除、乳酸菌と放線菌の環境浄化への応用、高齢化社会でのQOLを高めるための機能性食品の開発、環境水の分析と浄化等のテーマに取り組んでいます。



微生物の力を活かす!

利点・特長・成果

■地球温暖化や少子化、将来変革を余儀なくされる人類の社会生活に即した、持続可能な社会形成に貢献できます。

その他の研究シーズ

- オゾンを利用した環境調和型農業技術の開発
- 生体酸化ストレス低減化技術の開発
- スイゼンジノリ保存技術の開発

キーワード 環境改善、微生物、藺草、コーヒーノキ、害獣/害虫、生体内酸素センサー、ボケ予防

本技術に関し、対応可能な連携形態(サービス)

知財活用	可	技術相談	可	共同研究	可
施設機器の利用	可	研究者の派遣	可	技術シーズ 水平展開	可

開発段階

5	第5段階	製品・サービス化(試売/量販)段階	2	第2段階	試作(ラボ実験レベル)段階
4	第4段階	ユーザー試用段階	1	第1段階	基礎研究・構想・設計段階
3	第3段階	試作(実証レベル)段階			

SDGsの目標

